

400年以上の歴史がある伝統工芸品「印伝」が現代デザインと融合 インデンャバイ ジザイン 「INDEN・YA×JIZAING」 POPUPショップが登場!

<2025年10月10日(金)~11月9日(日)の期間限定でオープン>

横浜赤レンガ倉庫では、日本の伝統的工芸品『印伝』に新たなエッセンスを加える「INDEN・YA×JIZAING」のPOPUPショップを、2025年10月10日(金)から11月9日(日)までの期間、横浜赤レンガ倉庫2号館1階にて展開いたします。







<「INDEN・YA×JIZAING | POPUPショップイメージ>

『印伝』とは、江戸時代から400年以上に渡り、受け継がれている伝統技法で、職人の手作業で鹿革に漆付けを施した革の工芸品です。今回登場するPOPUPショップ「INDEN・YA×JIZAING」は、印伝の新しい魅力を発信するために誕生したブランドで、漆の繊細な文様が織りなす印伝の美しさを大切にしながら、使う人の個性が光る商品を提案しています。

「INDEN・YA×JIZAING」では、伝統的な日本の古典柄からオリジナルの限定柄まで幅広く展開。本POPUPショップでは、ほかの店舗では手に入らない**限定カラーの商品**や、イラストレーター坂崎千春氏が描く「Suicaのペンギン」をモチーフにしたオリジナル商品の販売を行います。「INDEN・YA×JIZAING」が東京都以外で出店するのは横浜赤レンガ倉庫が初となるため、この特別な機会に立ち寄ってみてはいかがでしょうか。

横浜赤レンガ倉庫は「いつ来ても変わらない、けれどもいつ来ても新しい」をコンセプトに、お客様に愛される施設として日々進化し続け、エリアの賑わい・発展に貢献してまいります。

POPUPショップ 注目商品 ※一部抜粋

■海柄 印伝 ※紺革×赤漆は本POPUPショップ限定カラー商品

クジラの親子が描かれたオリジナルの人気柄に、本POPUPショップ限定配色(紺革×赤漆)の商品が登場。コロっとした形が可愛いがま口やカードも収納できる小銭入や、パスケースなどプレゼントにもおすすめのアイテムです。







(画像左) パスケース ¥4,400 (画像右) 小銭入 各¥3,080

POPUPショップ 注目商品 ※一部抜粋

■Suicaのペンギン更紗柄 印伝 ※数量限定商品

幅広い世代に愛されているキャラクター「Suicaのペンギン」をモチーフにしたオリジナル商品。漆塗りに加えて顔料を使った更紗技法を組み合わせた、通常の印伝では見られない発色が魅力の逸品に仕上がっています。漆塗りによって立体的に表現された「Suicaのペンギン」と、更紗技法の顔料を使って色のせをおこなった「子ペンギン」や発色の良い緑が印象的な「四つ星」にも注目です。



(画像左) ミニポーチ ¥11,440、(中央) パスケース ¥7,700(画像右) キーケース ¥10,890※SuicaはJR東日本の登録商標です。

く店舗情報 >

■店舗名:INDEN·YA×JIZAING

■ 業 種: 革小物

■ 期 間: 2025年10月10日(金)~11月9日(日) ■ 所 在 地: 〒231-0001 横浜市中区新港一丁目1番2号

横浜赤レンガ倉庫 2号館1F

■ 営業時間:11:00~20:00

■ 定 休 日 : 横浜赤レンガ倉庫に準ずる

■ Webサイト: http://www.jizaingxinden.com/

■ 会 社 名: JIZAING株式会社

INDEN•YA

× JIZAING

< [INDEN·YA×JIZAING] []>

横浜赤レンガ倉庫とは



横浜赤レンガ倉庫は、創建100年を超える歴史的建造物を活用した文化・商業施設。当時の倉庫の面影を残した館内には様々なショップやレストラン・カフェが軒を連ね、二棟間の広場では四季折々のイベントを開催しています。これまでに累計1億3千万人以上の方にご来館いただいております。

施設に隣接する赤レンガパークは、横浜港を臨む開放的なロケーションが魅力で、観光で訪れた方だけでなく、ランニングやワンちゃんとのお散歩など多くの方が行き交い、思い思いにお過ごしになっています。港を行き交う船やみなとみらいの景色を眺めたり、芝生に座ってくつろいだり、目の前の桟橋からクルーズ船の船旅もお楽しみいただけます。

【会社概要】

■会社名 : 株式会社横浜赤レンガ ■施設名 : 横浜赤レンガ倉庫

■所在地 : 神奈川県横浜市中区新港1丁目1

■営業時間:1号館10:00~19:00、2号館11:00~20:00

※カフェ・レストランは店舗により異なる

※1号館ホール・スペースは催事により異なる ※営業時間は変更になる可能性がございます

■ WEBサイト: https://www.yokohama-akarenga.jp/

※価格はすべて税込みです。 ※画像はイメージです。 ※本リリースに記載されている内容は、変更になる可能性がございます。

<本件に関するメディア向けのお問い合わせ先>

株式会社横浜赤レンガ 広報担当

電話:045-226-1911 MAIL: <u>rb-press@yrb.co.jp</u>

<本件に関する一般向けのお問い合わせ先>

横浜赤レンガ倉庫 2号館インフォメーション 電話: 045-227-2002代